

# 平成29年度の取組

## 南秋留小学校



校長 浅藤 裕孝  
副校長 江原 光紀

### 【目指す児童像】

- 「できた」「楽しい」を味わう児童
- 学校や地域に親しみと誇りをもつ児童
- 運動に積極的に親しむ、元気な児童

地域の環境を生かし、JAや農家の協力を得て、市の特産野菜であるノラボウヤトウモロコシなど、さまざまな野菜栽培の学習を全学年で行う。

- ◆**学力向上対策の強化** 「分かる」「楽しい」授業や習熟度別指導、放課後や長期休業中の補習指導などに取り組む。
- ◆**特別支援教育の推進** 教育相談会議、スクールカウンセラー等専門家の働き、特別支援教室での指導などを充実させる。オリンピック・パラリンピック教育を充実させ、スポーツへの興味・関心と、体力の向上を図る。
- ◆**スポーツの推進**

## 草花小学校



校長 浅野 正道  
副校長 吉原 剛

### 【目指す児童像】

- 思いやりをもって、自分と友達を大切にする子
- よく考え、進んで学ぼうとする子
- あきらめず、粘り強く取り組む子

国語科の基盤の上に、算数、体育、外国語(活動)を中心に各教科等の学習で言語能力を向上させ、主体的に学び、考え、判断し、表現する思考力・判断力・表現力を育みます。

- ◆**学力向上対策の強化** ・9年間を見通した各教科等の言語能力向上・算数・外国語(活動)を中心とした授業研究
- ◆**いじめ不登校ゼロへの挑戦** ・「草花タイム」による基礎・基本の確実な定着・小中一貫教育における教育活動の推進
- ◆**特別支援教育の推進** ・「おもいやりの日」の重視と「いじめ撲滅2原則」の徹底
- ◆**スポーツの推進** ・校内サポート委員会を中心とした組織対応・保護者・地域・関係機関との連携
- ◆**特別支援教育の推進** ・通常の学級とふたば学級との交流活動・通常の学級と特別支援教室との連携
- ◆**特別支援教育の推進** ・個別の指導・支援の充実(校内サポート委員会、SCや関係機関との連携)

## 一の谷小学校



校長 遠藤 桂一  
副校長 吉川 有子

### 【目指す児童像】

- よく聞いてよく考える
- やさしい心をもつ
- 最後までがんばりぬく

獅子舞・お囃子、ほたるの育成やヤマメの稚魚の放流など、地域の人・文化・自然と関わりながら学びを深め、豊かな人間性を培う。少人数指導の充実と、きめ細やかな指導により、確かな学力を身に付ける。

- ◆**学力向上対策の強化** 補充的な学習の時間(めきめきタイム)の充実。家庭学習の時間(学年×10分)の定着、個に応じた指導の充実。
- ◆**特別支援教育の推進** ユニバーサルデザイン化、関係諸機関との連携のもと、特別支援教室を軸とした特別支援教育の推進。
- ◆**スポーツの推進** 『ぐんぐんすくすく大作戦』などのスポーツに親しむ取組の実施。オリンピック・パラリンピック教育の推進。

## 前田小学校



校長 森 真二  
副校長 早川 恵介

### 【目指す児童像】

- いのちを大切に、ともに輝き生きていこう
- かしこく(知)
- なかよく(徳)
- たくましく(体)

特別支援教育を基にした優しい学校づくりと、児童一人一人の学力向上のための授業改善を継続し、基礎基本の定着と、思考力・判断力・表現力の育成を目指す。

- ◆**いじめ不登校ゼロへの挑戦** 「思いやりの日」の内容を充実させ、SNS学校ルールを浸透させて、児童の健全育成を図る。
- ◆**学力向上対策の強化** 算数授業のユニバーサルデザイン化の実践研究と、学習サイクルの構築で、学力向上を図る。
- ◆**特別支援教育の推進** ことばの教室や特別支援教室、SCや関係機関と連携して、特別支援と教育相談を充実させる。

## 東秋留小学校



校長 野村 友彦  
副校長 石井 幸恵

### 【目指す児童像】

- 豊かな学び
- すこやかな体
- ひろい心

毎月17日を「いいなの日」(東秋タイム)として位置付け、「自分っていいな」「～っていいな」と実感できる体験を数多く味わわせ、子供の「よさ」を伸ばし、「可能性」を引き出す教育を推進します。

- ◆**学力向上対策の強化** 補充の時間と校内研究を充実させ、内容の定着を図る「わかる授業」「楽しい授業」を展開します。
- ◆**特別支援教育の推進** 保護者との連携を図り、特別支援教室を機能させるとともに個に応じた組織的指導を推進します。
- ◆**いじめ不登校ゼロへの挑戦** 道徳教育の充実を図り、思いやりの心を持ち、明るくあいさつのできる児童を育てます。

## 多西小学校



校長 高橋 志夫  
副校長 榎戸 記宏

### 【目指す児童像】

- 心豊かでおもいやりのある子
- よく考え進んで行動する子
- ねばり強くやりぬく子

「ハートフル多西」の看板の下、教師力・組織力・サポート力を結集し、やさしさとやる気あふれる児童や学校を築いていきたい。

- ◆**いじめ不登校ゼロへの挑戦** 挨拶やルール遵守の指導に力を入れながら、ハートフルなかかわりを豊かに育んでいく。
- ◆**学力向上対策の強化** 学力ステップアップ事業、学力ジャンプアップ事業を生かし、日々の授業の質や指導効果を高めていく。
- ◆**特別支援教育の推進** SC(\*1)や特別支援教室を組織的に生かし、個々の児童の成長の後押しを確実にやっていく。

## 西秋留小学校



校長 清水 晃  
副校長 中野 哲郎

### 【目指す児童像】

- 他人の痛みのわかる子
- 自分のめあてに向かって粘り強くできるまで行う子
- 丈夫な体になることを続けて行う子

地域や保護者の皆様の協力のもと、歴史・伝統・人材を取り入れた学習活動を行います。「一人一人に合ったことを丁寧に教え、できるまでやる学校」を目指し、「自分のめあてに向かって根気強くやり抜く子ども」を育てます。

- ◆**学力向上対策の強化** 発問や板書の工夫、ノート指導の充実を図り、自ら学ぶ意欲を高める授業を行います。
- ◆**いじめ不登校ゼロへの挑戦** 毎月20日を「いじめを考える日」とし、子どもたちに思いやりのある心を育てます。
- ◆**特別支援教育の推進** 特別支援教室拠点校として、個に応じた、効果的で、継続的な支援を行います。

## 屋城小学校



校長 永曾 久美子  
副校長 白鳥 聡

### 【目指す児童像】

- 自分で考える子(知)
- 思いやりのある子(徳)
- たくましい子(体)

「子供が主役」「法の遵守」「チーム屋城」「信頼力の向上」4つの基本方針で『児童・保護者・地域・教職員にとって居心地がよく、誇りをもてる学校づくり』を目指します。

- ◆**いじめ不登校ゼロへの挑戦** 学校いじめ防止基本方針に基づく具体的実践と組織的対応、心の教育の充実、バランスのよい道徳授業
- ◆**学力向上対策の強化** 授業のユニバーサルデザイン化と授業改善、低学年からの国語辞典の活用、週5回の補充の時間、算数学力アップスクール
- ◆**特別支援教育の推進** コミュニケーションクラスと連携した特別支援教育 S C、S S W(\*2)や関連機関と連携した教育相談体制

\*1 SC…スクールカウンセラー  
\*2 S S W…スクールソーシャルワーカー